

2030年度までに可燃ごみ30%削減

ごみさんまる



第三十九回 運動

環境・リサイクル推進課
ごみ減量推進係
TEL84-6057

燃やせるごみの袋の中身を

見直してみませんか？

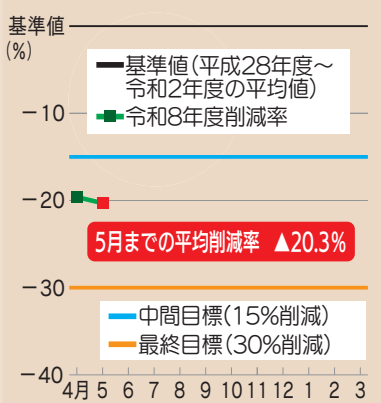
普段何気なく出している燃やせるごみですが、改めてその袋の中身を確認したことがある方は、ほとんどのいのではないでしようか。

中遠フリーンセンターで定期的に実施されている燃やせるごみの組成調査においては、紙類とプラスチック類だけで全体の7割を占める結果が出ています。紙類については月2回の資源ごみ回収における「雑がみ」として、プラマークが付いているものや100%プラスチックでできているものは「資源プラスチック」としてリサイクルが可能です。

それらを燃やせるごみの袋に入れてしまうのではなく、「資源」として分別することにより、燃やせるごみの袋の中身が劇的に減少し、週2回のごみ出しが必要だったところ、週1回で済むようになり使う袋の枚数が少なくなるなど、普段の生活においてもポジティブな変化があるはあひな。

ぜひ、一層ご家庭の燃やせるごみの袋の中身を見直してみてください。

令和8年度可燃ごみ削減率の推移※



※袋井市の家庭可燃ごみの集計

プラスチック類は「資源プラスチック」へ

プラマークが付いているものや100%プラスチックでできているもの



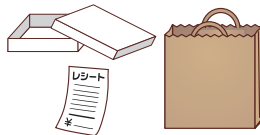
※一辺が50cm未満で汚れがないもの

詳しくはこちら



紙類は「雑がみ」へ

月2回の資源ごみ回収日に出してください



※紙箱、紙袋、包装紙、コピー用紙など

詳しくはこちら



ゼロカーボンリレー

～ 2050年 ゼロカーボンシティの実現に向けて ～

環境・リサイクル推進課環境企画係 TEL44-3135

静岡ブルーレヴズ株式会社と連携し、ゼロカーボン推進に向けて取り組んでいます！

静岡ブルーレヴズ株式会社と連携し、4月9日に袋井駅周辺でごみ拾いイベントを実施しました。また、4月18日のホームゲームでは、フードドライブや脱炭素クイズを通じて環境啓発を実施。今後もゼロカーボン推進に取り組んでいきます！

◎フードドライブ

参加者数…約20人
寄附食品数…78点(合計22kg)

◎脱炭素クイズアンケート

参加者数…270人

皆も脱炭素クイズにチャレンジ！



フードドライブブース



ゴミ拾いイベント

株式会社イノベックスは、地中熱技術で環境負荷低減に貢献します！

株式会社イノベックスは、合成樹脂技術を基盤に地中熱事業へ参入し、特許技術「ヒートクラスター®」によって通常の地中熱工法では100本必要な熱源孔を8本にまで削減し、初期投資の課題を克服しました。施設園芸や工場での環境改善にも貢献し、「負荷低減+地中熱」の一体設計で高効率化を実現。持続可能な産業と環境の両立に取り組んでいます。



(株)イノベックス

